

高知くらしの護身術

366

ネットオークション

出品者など見極めて

(2015年8月18日掲載原稿)

ネットオークションは、オークションサイトに登録すれば、個人でも手軽に商品を出品したり、入札したりできるインターネット上の取引です。ただトラブルが増えており、次のような相談が寄せられています。

「届いた商品がすぐ故障した。当然返金などの対応をしてもらえと思い、出品者に連絡を取らずに返品したが、連絡が取れない」

「県外の出品者から中古車を落札。代金を支払った後、納車時に初めて現物を確認したが、予想以上に傷みがあることが分かった」

「コンサートチケットを落札したが、コンサート当日、本人確認があり会場に入れなかった」

トラブルになってからの解決は極めて困難です。思い込みで行動すると、被害が大きくなることもあります。

①出品者について、過去の落札者の評価などを確認しましょう。評価数だけでなく、内容も重要です。良い評価でも、出品者が複数のIDを使って操作している場合があります。コメントに不自然さがないかなどを確かめましょう。

②きちんと商品の画像が掲載されていますか？商品説明に画像がない、または画像を他のサイトから転載しているなどの場合、商品が出品者の手元にはない可能性があります。

③商品の内容や特性を確かめましょう。コンサートチケットや入場券などなら「利用条件」、中古品なら「商品の状態や傷の有無」「不具合があった場合の対応」などです。

④相手とやり取りしたメールや支払いの控えは、取引が終わるまで保存しましょう。

トラブルが起きた場合、オークションサイトを運営する事業者が実質的に取引に関わっていなければ、サイト事業者は原則責任を負いません。個人間取引のリスクを踏まえ、慎重に利用しましょう。